



平成24年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年10月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 ニッセイ

コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役執行役社長 (氏名) 上関恕一

問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役専務執行役 (氏名) 藤井明

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 0566-92-1151

平成23年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,614	8.1	789	4.0	871	2.9	535	3.3
23年3月期第2四半期	7,044	52.2	758	—	847	—	518	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 302百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 148百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	19.31	—
23年3月期第2四半期	18.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	45,307	41,919	92.5
23年3月期	47,103	42,535	90.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 41,919百万円 23年3月期 42,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	11.00	18.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	11.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,100	5.1	1,500	10.5	1,710	5.9	1,150	18.4	41.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) 日静貿易(上海)有限公司、日静減速
機製造(常州)有限公司、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	29,194,673 株	23年3月期	29,194,673 株
24年3月期2Q	1,460,233 株	23年3月期	1,460,063 株
24年3月期2Q	27,734,533 株	23年3月期2Q	27,734,931 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中であります。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成23年11月9日(水)にアナリスト向け説明会を開催する予定であります。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

【添付資料】

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	P.2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	P.2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	P.2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	P.3
2．サマリー情報（その他）に関する事項	P.3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P.3
3．四半期連結財務諸表	P.4
（1）四半期連結貸借対照表	P.4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P.6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P.7
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.8
（4）継続企業の前提に関する注記	P.9
（5）セグメント情報等	P.9
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P.10
4．補足情報	P.11
（1）経営成績	P.11
（2）製品別売上高及び海外売上高	P.11
（3）設備投資及び減価償却費	P.11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降落ち込んだ生産活動は回復に向かいつつも、円高の更なる進行や、欧州の財政不安など懸念すべき問題も多く、景気の先行きは引き続き不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループにおいては、本年3月に、3年間の中期経営計画「グローバル・アクション2013」を策定し、その実現に取り組んでおります。

売上高は東日本大震災により一部で影響があったものの、国内外ともに堅調に推移し、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、7,614百万円（前年同四半期比8.1%増）となりました。

利益面におきましては、円高、原材料価格の値上がり、労務費等の経費増加がありましたが、売上高の増加に伴う粗利益の増加等により、営業利益 789 百万円（同 4.0%増）となりました。また、経常利益は 871 百万円（同 2.9%増）となり、四半期純利益は 535 百万円（同 3.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

減速機

国内売上は堅調に推移し、前年同四半期比 8.8%増、海外売上もアジア向けの増加により前年同四半期比 19.6%増となり、減速機合計としては 5,419 百万円（同 11.4%増）となりました。

利益面におきましては、売上高は増加したものの労務費の増加、販売管理費の増加等により、セグメント利益 581 百万円（同 2.0%減）となりました。

歯車

国内売上は東日本大震災の影響で自動車用歯車が減少したものの、ロボット用歯車の増加により前年同四半期比 1.4%増となりました。一方、海外売上は北米市場向け電動工具用歯車の減少により前年同四半期比 13.8%減となり、歯車合計としては、2,119 百万円（同 0.7%増）となりました。

利益面におきましては、減価償却費等経費の減少により、セグメント利益 132 百万円（同 48.0%増）となりました。

不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション 2 棟を運営しております。売上高は 75 百万円（同 0.1%増）、セグメント利益は 48 百万円（同 0.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ 16.6%増加し、14,270 百万円となりました。これは、主として当期より新たに連結範囲に加えた海外子会社の現金及び預金が増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ 11.0%減少し、31,036 百万円となりました。これは、主として有価証券への振替及び時価評価により投資有価証券が 2,889 百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ 3.8%減少し、45,307 百万円となりました。

負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ 20.1%減少し、2,101 百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ 33.6%減少し、1,285 百万円となりました。これは、主として投資有価証券の時価評価等により繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ 25.9%減少し、3,387 百万円となりました。

純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ 1.4%減少し、41,919 百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年4月27日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、日静貿易（上海）有限公司、日静減速機製造（常州）有限公司は重要性が増した為、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

3 . 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	359	2,032
受取手形及び売掛金	3,712	3,726
有価証券	6,057	6,203
製品	277	333
仕掛品	1,301	1,379
原材料及び貯蔵品	324	401
その他	207	196
貸倒引当金	3	3
流動資産合計	12,237	14,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,039	3,974
機械装置及び運搬具（純額）	3,466	3,283
その他（純額）	2,612	2,916
有形固定資産合計	10,118	10,174
無形固定資産	41	43
投資その他の資産		
投資有価証券	21,013	18,124
その他	3,692	2,699
貸倒引当金	0	5
投資その他の資産合計	24,706	20,818
固定資産合計	34,866	31,036
資産合計	47,103	45,307
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,132	580
未払法人税等	285	278
未払費用	891	917
その他	322	324
流動負債合計	2,631	2,101
固定負債		
退職給付引当金	593	447
役員退職慰労引当金	114	115
繰延税金負債	1,199	694
その他	29	28
固定負債合計	1,937	1,285
負債合計	4,568	3,387

(単位 : 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	35,714	35,942
自己株式	1,283	1,283
株主資本合計	40,481	40,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,137	1,289
為替換算調整勘定	84	78
その他の包括利益累計額合計	2,053	1,210
純資産合計	42,535	41,919
負債純資産合計	47,103	45,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	7,044	7,614
売上原価	5,025	5,361
売上総利益	2,019	2,252
販売費及び一般管理費		
従業員給料	322	356
その他	938	1,106
販売費及び一般管理費合計	1,261	1,463
営業利益	758	789
営業外収益		
受取利息	91	65
受取配当金	45	74
物品売却益	41	50
その他	6	11
営業外収益合計	185	202
営業外費用		
支払利息	1	0
売上割引	32	35
為替差損	45	43
デリバティブ評価損	7	30
デリバティブ費用	8	5
その他	1	4
営業外費用合計	96	120
経常利益	847	871
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除却損	1	1
その他	0	0
特別損失合計	2	1
税金等調整前四半期純利益	845	870
法人税、住民税及び事業税	10	281
法人税等調整額	315	52
法人税等合計	326	334
少数株主損益調整前四半期純利益	518	535
四半期純利益	518	535

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	518	535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	360	848
為替換算調整勘定	9	10
その他の包括利益合計	370	838
四半期包括利益	148	302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	148	302
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	845	870
減価償却費	644	654
退職給付引当金の増減額 (は減少)	204	146
貸倒引当金の増減額 (は減少)	1	5
受取利息及び受取配当金	136	140
支払利息	1	0
固定資産売却損益 (は益)	-	0
固定資産除却損	1	1
売上債権の増減額 (は増加)	600	17
たな卸資産の増減額 (は増加)	108	212
仕入債務の増減額 (は減少)	298	595
その他の流動負債の増減額 (は減少)	66	30
その他	41	54
小計	934	397
利息及び配当金の受取額	136	171
利息の支払額	1	0
法人税等の支払額	18	284
法人税等の還付額	32	5
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,084	288
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	3,099	2,000
有形固定資産の取得による支出	236	650
有形固定資産の売却による収入	-	0
無形固定資産の取得による支出	0	9
投資有価証券の取得による支出	3,396	535
投資有価証券の売却及び償還による収入	800	50
貸付けによる支出	0	1
貸付金の回収による収入	0	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	265	860
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	1	4
自己株式の売却による収入	-	0
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	138	305
財務活動によるキャッシュ・フロー	140	309
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	10
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	1,198	849
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	-	1,056
現金及び現金同等物の期首残高	3,215	2,617
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,413	4,524

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会および執行役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に動力伝導装置等の生産・販売と不動産賃貸事業を展開しております。動力伝導装置等の生産・販売につきましては、製品別の戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は製品・サービス別のセグメントから構成されており、「減速機」、「歯車」並びに「不動産賃貸」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	4,865	2,104	74	7,044
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	3	3
計	4,865	2,104	78	7,048
セグメント利益	593	89	48	731

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	731
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	2
売上割引	32
四半期連結損益計算書の営業利益	758

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,419	2,119	75	7,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3	3
計	5,419	2,119	78	7,617
セグメント利益	581	132	48	762

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	762
全社費用(注)	8
売上割引	35
四半期連結損益計算書の営業利益	789

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	前第2四半期累計期間 (平成23年3月期 第2四半期累計)		当第2四半期累計期間 (平成24年3月期 第2四半期累計)		増減		当期予想 (平成24年3月期)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	7,044	100.0	7,614	100.0	569	8.1	15,100	100.0
営業利益	758	10.8	789	10.4	30	4.0	1,500	9.9
経常利益	847	12.0	871	11.5	24	2.9	1,710	11.3
当期(四半期)純利益	518	7.4	535	7.0	17	3.3	1,150	7.6

(2) 製品別売上高及び海外売上高

(百万円未満切捨、%)

区分		前第2四半期累計期間 (平成23年3月期 第2四半期累計)		当第2四半期累計期間 (平成24年3月期 第2四半期累計)		増減		当期予想 (平成24年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
製品別 売上高	減速機	4,865	69.1	5,419	71.2	554	11.4	10,700	70.9
	歯車	2,104	29.9	2,119	27.8	15	0.7	4,250	28.1
	不動産賃貸	74	1.0	75	1.0	0	0.1	150	1.0
	合計	7,044	100.0	7,614	100.0	569	8.1	15,100	100.0
(内、 海外 売上高)	減速機	1,164	23.9	1,392	25.7	228	19.6	2,650	24.8
	歯車	99	4.7	85	4.0	13	13.8	150	3.5
	合計	1,263	18.0	1,478	19.4	214	17.0	2,800	18.5

(注) 海外売上高の構成比は当該製品別売上高の構成比であります。

(3) 設備投資及び減価償却費

(百万円未満切捨)

区分	前々期 (平成22年3月期)	前期 (平成23年3月期)	当期予想 (平成24年3月期)
	金額	金額	金額
設備投資額	280	695	2,000
減価償却費	1,553	1,348	1,320